

令和5年度

要 覧



栗原市教育研究センター

〒989-5171

宮城県栗原市金成沢辺西大寺1番地5（旧沢辺小学校）

電話 0228-42-1157

ファックス 0228-42-1157

E-mail educational_research@kuriharacity.jp

運営方針

次代を担う栗原の子どもたちのために、「学府くりはら」の着実な実現を目指し、市の最重要教育課題の一つである学力の向上を中心に据え、次のような方針のもと各種業務を推進する。

- 1 幼稚園・小学校・中学校・義務教育学校の連携，交流を核とした事業を展開し，教職員の情報交換やコミュニケーションを図りながら，学校力・教師力の向上を支援するセンターとする。**【交流】**

- 2 幼稚園・小学校・中学校・義務教育学校が抱える学力向上に関する諸課題の解決に向けた研修や取組を支援するセンターとする。**【支援】**

- 3 教育実践，教育情報の収集・発信，提供を図るデータベースとしての役割を担うセンターとする。**【発信】**

利用案内

利用対象者	栗原市内幼稚園・保育所及び小学校，中学校・義務教育学校に勤務する教員等及び，現職教員の研修に関連し，教育長が特に利用を認めた市内の団体
用時間	・月曜日から金曜日：午前8時30分から午後5時まで
休館日	・土曜日，日曜日，祝日，年末年始の休日（12月29日から1月3日まで） ・特別の事情により市教育委員会が必要と認めた日

職員一覧

	氏名	職務内容（主たるもの）
所長	小野寺 一浩	総括，運営管理全般，渉外，事業企画調整，情報収集
副参事	加藤 忠	研修事業総括，研究・調査総括，県総合教育センター研修事務
特任教授	菊地 桂子	幼稚園教育に関する指導・助言
特任教授	佐々木 弘晃	中学校教育及び外国語教育に関する指導・助言
特任教授	高橋 伸	小学校教育に関する指導・助言，ICT活用推進に係る支援
特任教授	須藤 浩章	中学校教育及び生徒指導に関する指導・助言
特任教授	狩野 孝信	小学校教育に関する指導・助言，学力調査の分析
主幹	滝川 典子	庶務総括，経理全般，教科書センターに係る事務
業務員	秋山 信次	施設内外の環境整備，庶務関係補助，事業関係補助

事業概要

交流の拠点として

幼稚園・小学校・中学校・義務教育学校の連携，交流を図ることにより，各園・各学校における教育実践がより一層深められる学びの場とする。また，自主的な研究活動に対して支援を行う。

- 情報交換や自主的研究・研修への場の提供

研修の拠点として

幼稚園・小学校・中学校・義務教育学校が抱える諸課題の解決に向け，教員の指導力向上を図る研修を行う。特に，学力向上に関する課題の解決に重点を置く。

- 学力向上に向けた授業づくり研修会の開催
- いじめ・不登校の解消に向けた研修会の開催
- 職務別研修会の開催
 - ・ 学びの土台づくりに向けた研修会の開催 ※幼小連携・接続含む
 - ・ 資質・指導力の向上に向けた研修会の開催
- 派遣事業（要請及び定期の幼稚園・学校訪問）
 - ・ 所長等の幼稚園・学校訪問
 - ・ 幼稚園教員の指導力向上のためのアドバイザー派遣
 - ・ 小・中・義務教育学校教員の指導力向上のためのアドバイザー派遣
 - ・ 市教委の学力向上研究指定校事業に係る推進校等への特任教授等派遣
 - ・ 校（園）内研修への特任教授等の派遣
 - ・ 幼児児童生徒に係る各種会議，研修会への特任教授等派遣

研究・調査の 拠点として

学力に関する調査等の分析・諸施策の検証作業・提言等をとおして，幼稚園・小学校・中学校・義務教育学校の園内研修，校内研修等の具体の取組を支援する。

- 市の標準学力調査等の結果の分析
- Web Q-U（学校生活満足度尺度）調査結果の分析

教育情報の収集・ 提供の拠点として

幼稚園・小学校・中学校・義務教育学校の教職員が主体的に活用し，園内研修や校内研修に生かすことができるように，授業実践等の教育情報，資料の収集及び発信，提供を行う。また，地域や家庭への啓発を図る。

- 教育実践（授業実践等）資料の収集と提供
- Web ページ，「センター通信」，広報「くりはら」による情報提供
- 教科書の常設展示，教科書展示会への支援

児童生徒への学習 支援の拠点として

家庭での学習習慣の形成を図るとともに，基礎的・基本的な学習内容を定着させ，学力の向上を図るために学習支援を行う。

- 県総合教育センター事業（科学巡回指導訪問）の要請・支援
- 「くりはら未来塾」への場の提供